

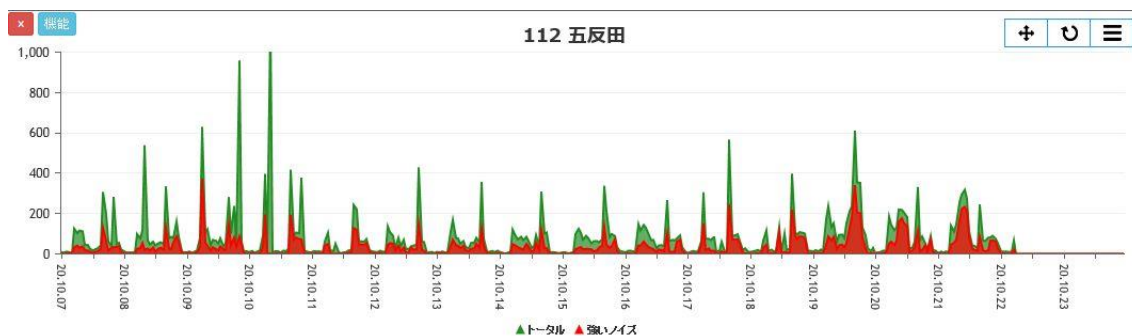
## 201022 関東、中部、中国四国の状況

昨日 10 月 21 日に定期的逆ラジオ通信を出しましたが その後、関東、中部、中四国でいくつか急な減衰、収束が見られます。

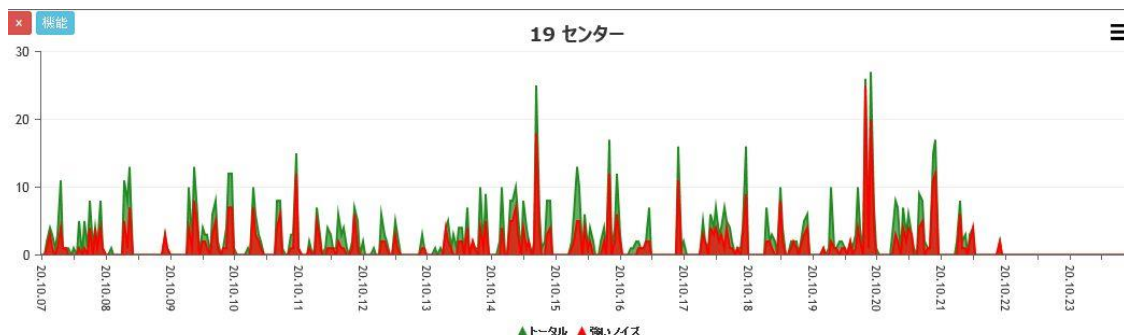
関東地方、中部一東海地方、中国四国地方のそれぞれで中規模以上の地震の発生の可能性があることから注意が必要と考えます。それぞれの地域の発生が予想される地震の規模、震源、発震日は明日 10 月 23 日のデータで再検討します。

### 関東>

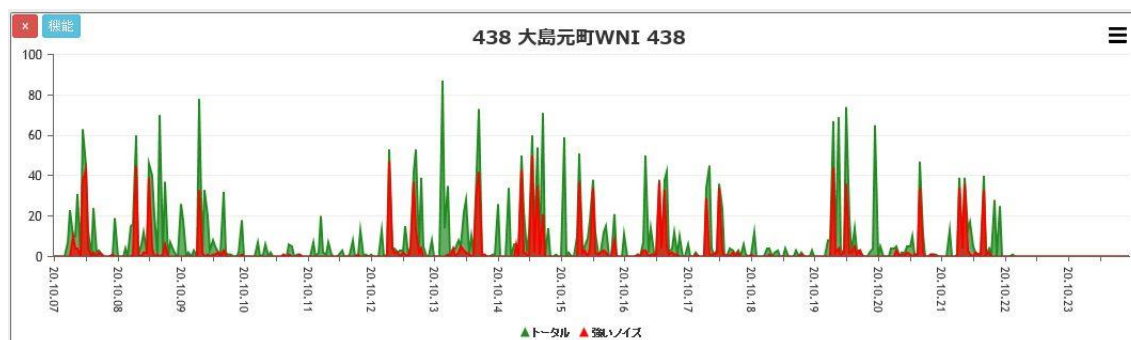
懸案の長期につづいた五反田の 15 日データでの減衰。



センター（世田谷）の急な減衰。

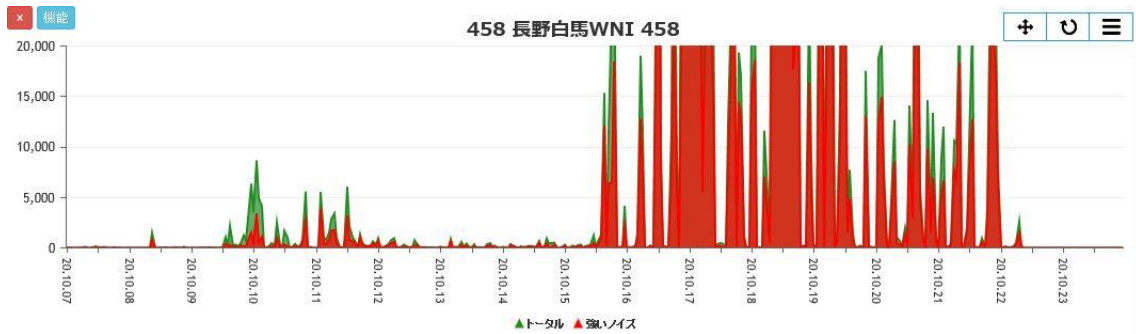
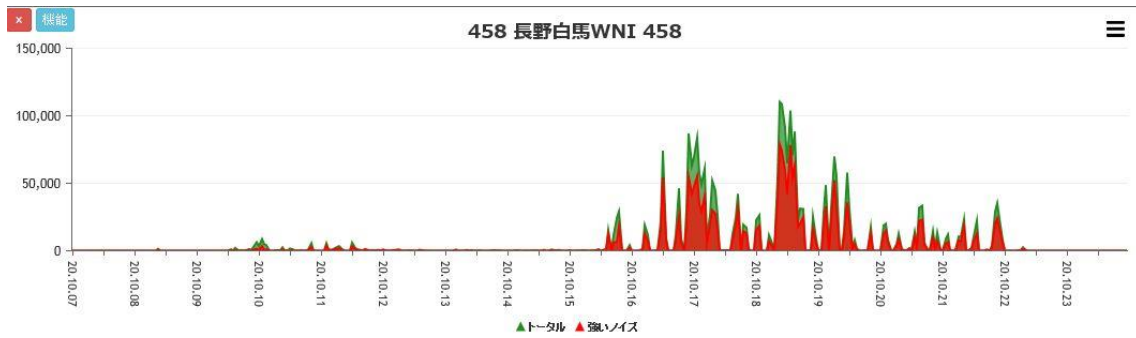


大島の減衰。

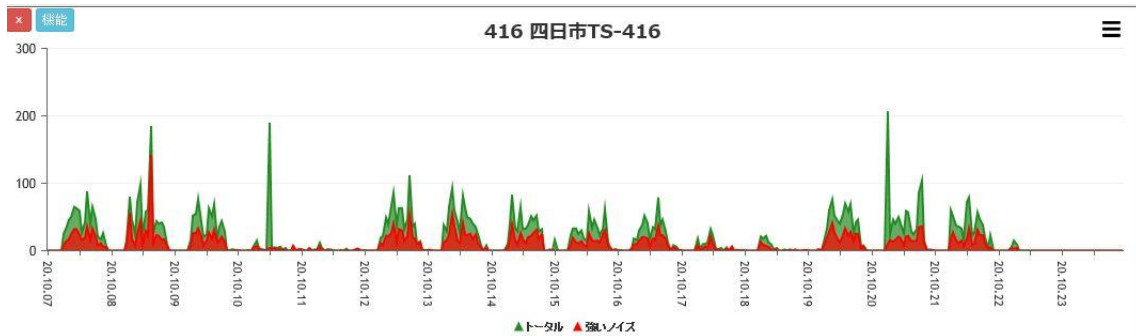


### 中部～東海>

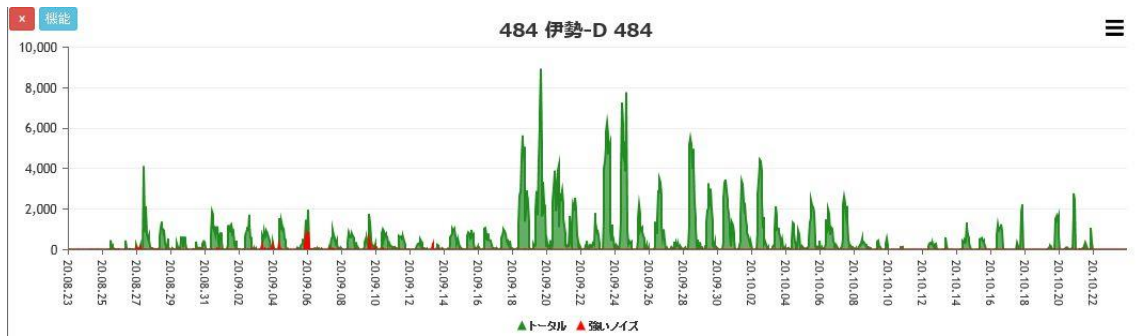
長野県白馬の約 1 週間の MAX10 万を超える山形の減衰。



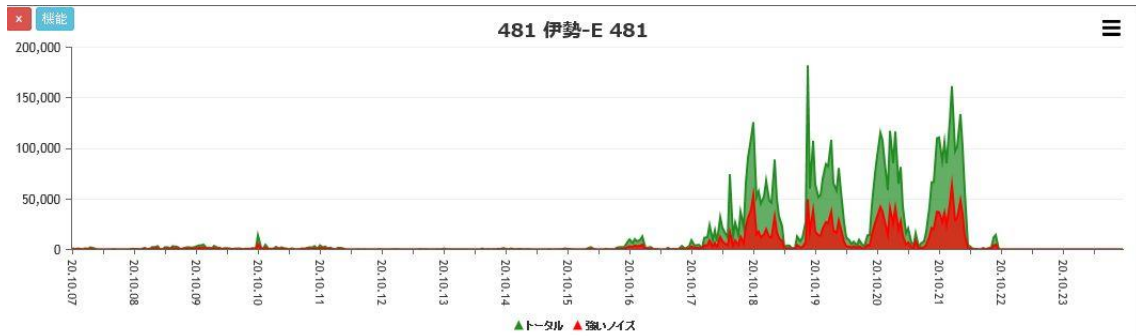
四日市の収束。



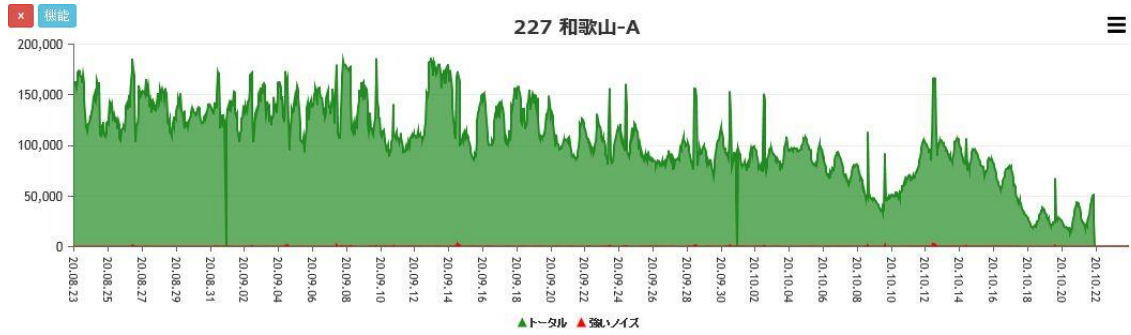
伊勢 D484 のリバウンドの小さい山の減衰。(60 日データ)



伊勢 E481 の約 1 週間の MAX20 万を超えるデータの減衰

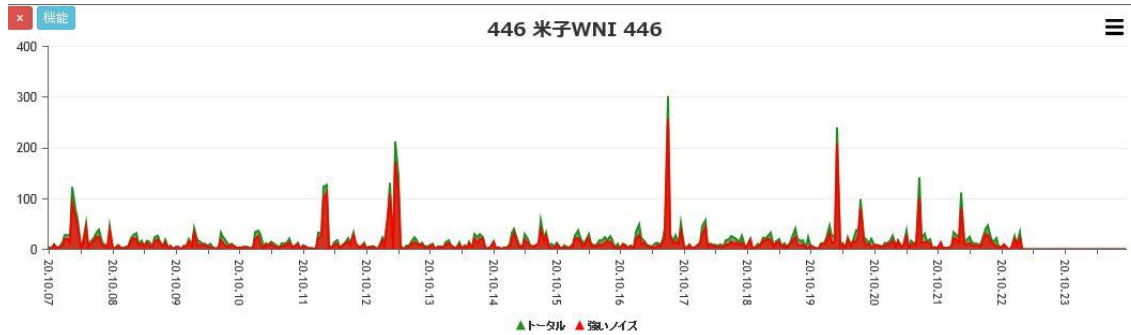


和歌山—A の長期に続いた緑色の壁立ちデータの減衰とリバウンド。



中国—四国 >

米子の減衰 (15 日間データ)



高知市介良 B449 の長期に続いた緑色の壁立ちデータの急な減衰。

